

議会運営委員会

日 時 平成 27 年 9 月 15 日 (火) 午後 時 分 ~
場 所 第 3 委員会室

1 9月17日の本会議議事日程等について

(1) 日程

第 1 一般質問

諸報告

第 2 第 1 号議案から第 49 号議案まで (質疑、付託)

第 3 請願審査について (付託)

~ 休憩 ~

第 4 第 4 号議案 (委員長報告 ~ 表決)

(2) 諸報告

- ・ 健全化判断比率・資金不足比率報告 (市長)
- ・ 点検・評価報告 (教育委員長)

(3) 議案等付託

付託表のとおり

(4) 質疑順序

(5) 請願 (1 件)

- ・ 「安全保障関連法制」(案) に関する請願【総務文教】

付託表、請願文書表は本会議に持参

2 9月17日(木)の会議日程について

10:00 ~ 本会議 (一般質問、質疑、付託)

~ 休憩 ~

総務文教常任委員会 (議案審査 1 件)

議運事前調整、議会運営委員会

会派会議

本会議 (委員長報告 ~ 表決)

討論通告期限 議会運営委員会開催まで

3 陳情・要望について

(1) 受理した陳情・要望及び所管

亀岡市議会政務活動費の交付に関する条例についての要請書【議運】

外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情【総務文教】

4 決算特別委員会について

(1) 9月24日(木)日程

10:00～ 全体会 全員協議会室

執行機関あいさつ、概要説明

<説明資料> 提出予定議案の概要(招集告示日配付済)

10:30～ 分科会 各委員会室 事務事業評価は全協室

審査(執行部説明、質疑)

(2) 委員長及び副委員長

委員長：齊藤副議長

○副委員長：湊議員(産業建設常任委員長)

(3) 事務事業評価対象事業【別紙資料№1】

5 意見書提出期限

10月1日(木)10:00まで

6 その他

(1) 次回議会運営委員会

9月17日(木)午後～(総務文教常任委員会終了後)

(2) 各常任委員会

9月18日(金)10:00～

(3) 各決算分科会

9月18日(金)各常任委員会終了後

平成 2 6 年度決算 事務事業評価対象事業（ H 2 7 . 9 実施 ）

総務文教分科会

- 1 大規模スポーツ施設関連事業経費
- 2 生涯学習推進経費
- 3 学校施設管理経費（小・中学校費）
- 4 情報教育推進経費（小・中学校費）

環境厚生分科会

- 1 アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費
- 2 ごみ減量・資源化等推進事業経費
- 3 敬老事業経費

産業建設分科会

- 1 安全・安心の農産物栽培支援事業経費
- 2 観光 P R 推進事業経費
- 3 安全なわが家の耐震化促進事業経費

平成 2 7 年 9 月定例会議案付託表（その 1）

付託委員会	議案番号	件 名
総務文教 常 任	1	平成 2 7 年度亀岡市一般会計補正予算（第 2 号）
	4	議会の議員及び非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	4 8	亀岡市立川東小学校・高田中学校改築工事（建築）（ 期 ）請負契約の締結について
環境厚生 常 任	1	平成 2 7 年度亀岡市一般会計補正予算（第 2 号）
	2	平成 2 7 年度亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
	3	平成 2 7 年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
	5	亀岡市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
産業建設 常 任	1	平成 2 7 年度亀岡市一般会計補正予算（第 2 号）
	4 9	市道路線の認定及び廃止について

平成 2 7 年 9 月定例会議案付託表（その 2）

付託委員会	議案番号	件 名
決算特別 （総務文教 分科会）	6	平成 2 6 年度亀岡市一般会計決算認定について
	1 3	平成 2 6 年度亀岡市土地取得事業特別会計決算認定について
	1 4	平成 2 6 年度亀岡市曽我部山林事業特別会計決算認定について
	1 8	平成 2 6 年度亀岡市亀岡財産区特別会計決算認定について
	1 9	平成 2 6 年度亀岡市東別院財産区特別会計決算認定について
	2 0	平成 2 6 年度亀岡市西別院財産区特別会計決算認定について
	2 1	平成 2 6 年度亀岡市蕨田野財産区特別会計決算認定について
	2 2	平成 2 6 年度亀岡市本梅財産区特別会計決算認定について
	2 3	平成 2 6 年度亀岡市畑野財産区特別会計決算認定について
	2 4	平成 2 6 年度亀岡市馬路財産区特別会計決算認定について
	2 5	平成 2 6 年度亀岡市旭財産区特別会計決算認定について
	2 6	平成 2 6 年度亀岡市千歳財産区特別会計決算認定について
	2 7	平成 2 6 年度亀岡市保津財産区特別会計決算認定について
	2 8	平成 2 6 年度亀岡市篠財産区特別会計決算認定について
	2 9	平成 2 6 年度亀岡市中野財産区特別会計決算認定について
	3 0	平成 2 6 年度亀岡市平松財産区特別会計決算認定について
	3 1	平成 2 6 年度亀岡市井手財産区特別会計決算認定について
	3 2	平成 2 6 年度亀岡市中野平松井手財産区特別会計決算認定について
	3 3	平成 2 6 年度亀岡市西加舎財産区特別会計決算認定について
	3 4	平成 2 6 年度亀岡市東加舎財産区特別会計決算認定について
	3 5	平成 2 6 年度亀岡市宮川財産区特別会計決算認定について
	3 6	平成 2 6 年度亀岡市神前財産区特別会計決算認定について
	3 7	平成 2 6 年度亀岡市北ノ庄財産区特別会計決算認定について

付託委員会	議案番号	件名
決算特別 (総務文教 分科会)	38	平成26年度亀岡市川関財産区特別会計決算認定について
	39	平成26年度亀岡市千原財産区特別会計決算認定について
	40	平成26年度亀岡市美濃田財産区特別会計決算認定について
	41	平成26年度亀岡市杉財産区特別会計決算認定について
	42	平成26年度亀岡市山階財産区特別会計決算認定について
	43	平成26年度亀岡市印地財産区特別会計決算認定について
	44	平成26年度亀岡市河原尻財産区特別会計決算認定について
	45	平成26年度亀岡市元千歳国分財産区特別会計決算認定について
	46	平成26年度亀岡市国分財産区特別会計決算認定について
	47	平成26年度亀岡市小口出雲財産区特別会計決算認定について
決算特別 (環境厚生 分科会)	6	平成26年度亀岡市一般会計決算認定について
	7	平成26年度亀岡市国民健康保険事業特別会計決算認定について
	9	平成26年度亀岡市休日診療事業特別会計決算認定について
	11	平成26年度亀岡市介護保険事業特別会計決算認定について
	12	平成26年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について
	17	平成26年度亀岡市病院事業会計資本金の額の減少及び決算認定について
決算特別 (産業建設 分科会)	6	平成26年度亀岡市一般会計決算認定について
	8	平成26年度亀岡市簡易水道事業特別会計決算認定について
	10	平成26年度亀岡市地域下水道事業特別会計決算認定について
	15	平成26年度亀岡市上水道事業会計決算認定について
	16	平成26年度亀岡市下水道事業会計決算認定について

請 願 文 書 表

(2 7 年 9 月定例会)

受理 番号	受理年月日	件 名	請 願 者	紹 介 議 員	要 旨	所管委員会
4	平成 2 7 年 9 月 7 日	「安全 保障 関連 法制」(案) に関 する請 願	亀岡市余部町上条 1 3 戦争法案反対亀岡共同センター 代表 小澤 正嗣 ほか 7 団体	馬場 隆 並河 愛子 三上 泉 酒井安紀子	(請 願 の趣 旨) 「安全 保障 関連法制」(案) に反対の意思を表明する こと。 (請 願 の理 由) 安倍政権が今通常国会で成立させようとしている「安全 保障 関連法制」(案) は、立憲主義及び憲法九条を破 壊するものとして、多くの批判が寄せられて、国民の多 数が反対しています。 そもそも日本政府は、戦後一貫して、憲法九条解釈に ついて「海外での武力行使は許されない」ことを土台と してきました。ところが、昨年 7 月 1 日の「閣議決定」 とそれを具体化した今回の「安全 保障 関連法制」(案) は、日本に対する武力攻撃がなくても、他国のために海 外での武力行使に道を開くものとなっています。これは 従来の憲法解釈の根本を 1 8 0 度転換するものです。自 衛隊にとっても、創設以来、一人の外国人も殺さず、一 人の戦死者も出さなかった歴史を覆すことになりま す。 国会の衆議院憲法審査会では、与党推薦の参考人も含 め、参考人として招致された 3 人の憲法学者全員がこの 「安全 保障 関連法案」は「憲法に違反する」と明言し、 どの世論調査でも、法案に「反対」し、今国会での成立 に「反対」する声が、「賛成」を大きく上回っています。 日本の国のあり方を左右する重大問題でありながら、 1 1 本もの法案を短時間で一括審議するなど、国会での まともな審議が保障されていません。安倍首相が「夏ま でに成立」をアメリカに公約し、国会の多数議席を頼み に、国民の意思を無視して法案成立を強行しようとして いることは、民主主義上も許されません。 安全保障は国政問題とも言われますが、イラク戦争で	総務文教 常任委員会

					マドリードの列車爆破テロ事件やロンドンの地下鉄爆破テロ事件があったように、他国の戦争で一般市民や自衛隊員の平和的生存権や幸福追求権が脅かされるものであり、平和を願う市民にとって看過することはできません。 よって、亀岡市議会が、「安全保障関連法制」(案)に反対の意思を表明するよう強く求めます。 地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。	
--	--	--	--	--	---	--